

2016年9月29日

イタリア中部地震に対する災害調査団の派遣について

日本建築学会
災害委員会
委員長 壁谷澤寿海

8月24日、イタリア中部のペルージャ県ノルチャ付近を震源とする Mw6.2 の地震が発生したことに伴い、災害委員会では地震発生直後からインターネットWG（主査：神野達夫・九州大学教授）が中心となって情報収集を行い、[災害委員会のホームページ](#)から情報公開を行ってまいりました。また、このたび下記のとおり災害調査団を編成して派遣することといたしましたのでご報告いたします。

1. 調査団：団長・青木孝義（名古屋市立大学教授）ほか3名
2. 調査期間：9月29日～10月4日
3. 調査内容：ノルチャ、アマトリーチェ、ラクイラを基点とした周辺被災地域の被害概要の把握